

大町病院だより

1月1日
2005
第4号

編集・発行
市立大町総合病院
広報委員会



事務長
丸山 隆士

温もり伝わる病院へ

か、ハード面（病院の療養環境）及びソフト面（医療の質）について、より合理的な管理・運営によって、安全で質の高い医療サービスを提供することが求められています。

このような医療環境では、第三者の評価を受けることは大変有益です。その受審過程において病院の各部門・部署の組織力を結集することになり、さまざまな問題解決・改善の機会が得られるからです。

また、五百三十二に及ぶ各項目は、病院に要求される一定の水準を示したものであり、病院は常に、この水準を維持しなければなりません。

全国に九千九百九十ある病院のうち、日本医療機能評価機構の認定病院が千四百病院、受審の申し込みをした病院が二千三百病院を超えるなど、大きな取り組みになっています。

評価を受けた病院からは、▽業務の改善、意識改革、職場の活性化が進み、医療の質が向上した▽職員の自信につながり、地域からの信頼感も向上した——との報告があります。

病院理念 私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します



12月15日 院内「クリスマス会」

▼メッセージカードをプレゼントするサンタクロース



▲薬剤科（薬剤師）薄井郷史さんの電子ピアノ演奏

患者さんに付き添って会場に来ていた、安曇養護学校訪問教育担当教員の松下先生に「ジングル・ベル」などを一緒に歌っていただきました。

した。
〈3〉病院には、職員への励ましの声、改善の提案、病気が回復した喜びの声、叱咤激励、クレームなどが日々寄せられています。私たちは、ひとつひとつ

この事例を真摯に受け止め、地域の基幹病院としての任務を全うしながら、温かな心が通う医療を提供していきまします。今年は病院にとって転換期になります。

新しい理念・基本方針について

院長 柳沢 温

これまであった大町病院の理念や基本方針をこのほど改めました。よりわかりやすい言葉にし、職員や市民の皆さんに理解していただくためです。さらに患者さんの権利を新たに加えました。十七年一月一日から施行します。

◆理念

私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

◆基本方針

- 一 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院づくりに努力します。
- 二 十分な説明を行ない、納得の得られる医療を提供します。
- 三 地域と連携のとれた病院を目指します。
- 四 思いやりのある、優れた職員を育てます。
- 五 健全で自立できる病院経営に努めます。

◆患者さんの権利

- 病める人も尊厳を持つ一人の人間として、以下の権利が尊重されるよう努めます。
- 一 公平公正で、よりよい医療を受ける権利
 - 二 十分な説明を受け、治療法について自ら決定できる権利
 - 三 自分の個人情報の開示を求め得るとともに、個人情報保護される権利

右記の権利を尊重して医療を行うためには、患者さん自身が病院職員に正確な情報を提供するとともに、医療従事者に協力する必要があります。また、他の患者さんの治療に支障を与えない配慮が必要です。

新任医師紹介



内科 吉江 雅信
このたび、
平成17年1月

から内科医として赴任することになりました。

専門は消化器内科です。消化器には、食道、胃、腸といった消化管以外に、肝臓、胆嚢、胆管、膵臓も含まれます。

多くの患者さんが腹痛、嘔気・嘔吐、下痢などの症状を訴えて病院を訪れます。これらの症状から診断をつけるためには、通常の診察だけでなく、血液検査、内視鏡、腹部超音波などの検査が必要になることが稀ではありません。特に内視鏡は決して楽な検査とはいえませんが、重大な病気が見つかることもありますので、おっくうがらずに受けていただきたいと思います。

これまで、私は千葉県松戸市立病院というところに15年ほど勤務してきました。今までに学んだことを生かして、皆様のために少しでもお役に立てれば幸いです。11月1日付採用、医長（外来診療日未定）

感染予防強化に

手洗いチェッカーを導入

感染症対策委員（外来師長） 松島 タミ子

病院は患者さん、ご家族、面会の方、そして病院職員が混在する場所です。一番感染を引き起こしやすい環境です。主に手指、衣服を介して職員から患者さん、患者さんから職員、家族にクロス感染を起こすことがあります。その中でも特に手指からの接触感染が多く院内感染へと拡大してしまいます。

そこで、今回職員の手洗いがどのくらいきれいに

行なわれているか調べ、手洗いチェッカーを導入しました。

手に専用ローションを塗った後、通常の手洗いをし、写真のように手指を入れチェッカーします。洗い残した部分は光るようになっていきます。

事務職を含め全職員が自分の手洗い方法のチェックを受けました。その中で私達が最も使っている指先が一番洗い残が多いという結果でした。この結



果を踏まえ、洗い残のない手洗いを徹底し、院内感染防止の意識を高めていきたいと思えます。

職 場 紹 介

外 科

医師(科長) 小 林 忠二郎

一般に「外科」ということから連想されるのは、やはり「手術」ということが多いと思われれます。「外科」という言葉の語源は、ラテン語のchirurgiaでcheiro(手)とergon(わざ)を合わせた言葉で直接には「手のわざ」ということになります。

外科の治療は19世紀の麻酔法の開発および20世紀のペニシリン等抗生物質の発見によって大きな手術が可能となりました。

更に戦後約60年間、外科は目覚ましく発展しましたが、これらの発展は手術手技そのものだけでなく、内科、麻酔科、放射線科を始め、看護、検査、輸血、薬剤、栄養、事務等の各部門の数知れぬ人々の協力及びいろいろな設備・組織を含めた広い基盤の上にもたらされています。

さて、当院の外科で取り扱う疾患は、外傷に始まり急性疾患として虫垂炎、腸閉塞、消化管出血、消化管穿孔、胆石発作、気胸、その他痔核、鼠径ヘルニア(脱腸)、特殊なものとして腹部動脈瘤、下肢静脈瘤、下肢動脈閉塞等があります。

また腫瘍(良性のもの及び癌)の治療数も増加しており、臓器的には、乳房、肺、食道、胃、十二指腸、大腸、肝臓、胆嚢、膵臓、肛門などです。近年、大腸癌が増えてきており大腸癌検診にて便潜血陽性の方々、また大腸ポリプの経過観察の方々など年600、700人の方が当院にて大腸内視鏡検査を受けられている状況です。最近では早期の胃・大腸癌に対しては症例により内視鏡的に粘膜を切除する最新の方法(EMR)が可能です。さらに、体への侵襲の少ない胸腔鏡による気胸の手術、腹腔鏡による胆石または大腸の手術も行っています。

鼠径ヘルニア(脱腸)に対してはメッシュ・プラグというポリプロピレン製の網を用い早期退院が可能となっています。特殊な疾患としての腹部動脈瘤や下肢動脈閉塞には、信州大学心臓・血管外科専門医の先生方と連携し治療を行っています。

これらの診療には小林、高木、飯沼の3名の医師と4階東外科系病棟は犬飼看護師長を、外科外来は松島看護師長を始め総勢32名のスタッフが看護にあたっています。しかし医師3名という人数は、患者さんのニーズにまんべんなく応え、私どもの理想とする診療を行うにはあまりにも少なく、患者さんには十分なサービスを提供できずご不便をおかけしているかと存じますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

内科で扱う疾患は多岐にわたり治療も複雑になってきています。このため診療にあたっては個々の患者さんに十分な説明と情報の提供を行うように心がけておりますが、各々の治療には適応がありま

ちよつと教えて...

—No. 4—



痔核について

外科 高木 哲

痔に悩む人は3人に1人と言われています。痔には痔核(いぼ痔・内・外痔核)、裂肛(切れ痔)、痔瘻(痔瘻)があります。その中でも内痔核が6割を占めます。

【内痔核について】

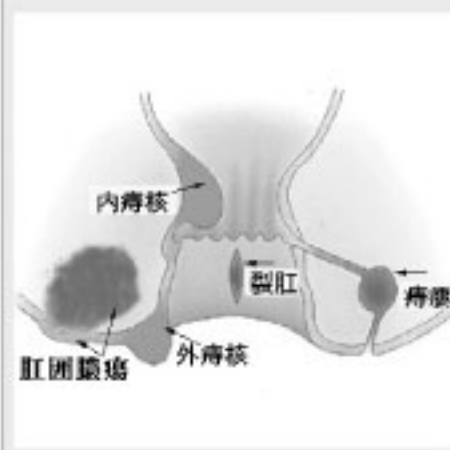
内痔核は、直腸肛門部の静脈のうっ血で起こります。人間が立って歩き、排便や立ち仕事などで、腹圧が過度にかかったりしているうちに「静脈瘤」が形成されて発症するのです。不規則な排便習慣で、排便時にいきんだり、きばりすぎて、だんだんうっ血し、直腸の静脈叢が腫れてきて、内痔核になってしまふようです。お産のあと内痔核になりやすいのも、腹圧のせいと言われています。痔核の症状は「出血」です。神経のないところなので、痛みはあまりありません。進行すると、出血だけでなく、痔核がだんだん大きくなり、肛門の外に飛び出すようになります。これを「脱肛」といいます。脱肛がひどくなると、排便時や歩いているだけでも、飛び出して、自分の手で戻さないと、痛くなります。

【治療について】

出血だけなら、内服薬や坐薬などによる保存的治療の対象です。しかし排便の度に脱肛し、自然には戻らなくなると、手術治療の適応となります。術式には、一般的な結紮切除術の他に、最近では器械を使って痔核直上の直腸粘膜を環状に切除縫合し、つりあげる方法(PPH)も行われています。

【予防について】

痔の予防として、毎日お風呂に入る、おしりを清潔にする、便秘・下痢をしない、長時間同じ姿勢をとらない、腰を冷やさない、アルコールや刺激物を控える、トイレは短時間で、いきみすぎない、などがあります。



平診療所の廃止について

＜17年3月末を予定＞

平診療所は、昭和12年の開設から67年経過しました。現在、大北農協平支所の一面にある平診療所には、毎週水曜日、午前9時から12時まで、嘱託の百瀬医師と、臨時の看護師2人、医療事務職員1人が出向いて診療しています。

この間、医療を取り巻く情勢や、交通事情が大きく変化しています。また、診療所のスペースが限られていることから、医療機器の配置ができず、診療内容にも限界があります。さらに、医師確保の面からも、これ以上診療日数を増やすこともできません。このため、おのずと患者層も決まり、利用者は、年々減少しています。1日平均、4人～10人ほどです。

これらのことから、大町病院としては、内科の医師が不足している現状を鑑み、地域の基幹病院として、より充実した医療を提供するため、病院での診療に重点を置くこととして、平成17年3月末をめどに平診療所を廃止する方針です。

病院への移動手段としては、市民バス「ふれあい号」の活用をお願いします。また、予約診療も、できますし、必要ならば他院への紹介状も用意します。

平診療所は、昭和12年に、県立の診療所として開設され、その後、日本医療団の診療所となりました。戦後、日本医療団が解散したため、診療は中止され、診療所は平村が譲り受けました。昭和25年、平村の要請により、大町病院が平村診療所の診療を始め、今日まで続けてきました。

現在の利用者を地域でみると、森、借馬、木崎、稲尾、仁科郷、新郷、海の口、山崎の方が全体の8割で、年齢別では50代～80代が9割です。

《編集・発行》

〒398-0002 大町市大字大町3130

市立大町総合病院 広報委員会

TEL 0261-22-0415

FAX 0261-22-7948

ホームページ

<http://www.city.omachi.nagano.jp/hospital>

ご意見・ご感想をお寄せください

○外来（総合案内・臨床検査室受付）
○病棟（5階東・5階西・4



「皆さまの声・意見箱」を院内7か所に設置してあります。写真。

皆さまの声を
お聞かせください

階東・4階西・3階東 各病棟の公衆電話横）
皆さまの期待に添えるよう努力していきます。ご意見等をお聞かせください。

相談室を ご利用ください

患者さんの社会復帰や施設入所に関係すること、介護・福祉制度に関することなどで、患者さんやご家族の方が困っていることの相談に応じます。
相談室または総合案内まで

人事異動

お気軽に声をかけてください。相談室は一階東病棟エレベーター前にあります。

【異動】 10月1日付

遠山 剛 事務部庶務課

柳澤 俊樹 市役所水道部へ

【退職】 5月26日付

和田 暁子 看護部看護師

市川 圭 看護部看護師

平川 綾子 看護部看護師

倉沢 信江 看護部副看護師長

古川 芳美 看護部看護師

平成17年度新規採用職員募集

○看護師・助産師・保健師 若干名

昭和35年4月2日以降に生まれ資格のある人
または、平成17年3月に卒業し免許取得見込みの人（年齢制限を上げました）

○臨床工学技士 1名

昭和40年4月2日以降に生まれ資格のある人
または、平成17年3月に卒業し免許取得見込みの人

★受験手続き

■募集締切 平成17年3月24日

■採用試験 毎月第4土曜日

■採用時期 平成17年4月1日付

※募集要項・申込用紙は事務部庶務課庶務係にあります。ホームページからもダウンロードできます。

■問い合わせ 事務部庶務課庶務係 内線2217

生きることの大切さを学びました

職場体験の感想文より

大町病院では毎年、中・高校生の職場体験を受け入れています。体験学習後に寄せられた感想文二編を紹介します。

大町市立第一中学校

林 幸恵さん

先日はお忙しい中、本当にありがとうございました。

私はそこでこのような事を学びました。それは、「生きる

ことの大切さ」です。私達は平気で「死ぬ」「死ぬ」と言っ

てしまうことがありました。けれど、体験に行った時、自分

が恐くなりました。病院で一生けんめい生きようとして

いる子もいるのに、自分達は甘い考えからそんな言葉を

使ったと思うと、自分が悲しく小さな人間に思えました。

職業体験で学ばせていただき本当に感謝しています。

大町市立仁科台中学校

曾根原 舞さん

お忙しい中、長い間私達のために病院での講義、実習をさせていただきありがとうございました。

私は、昨年も医療機関講座

でした。昨年のお医者さん、

看護師さんの仕事も実際に見たりした中で、ぜひ今年も実

習に行きたいと思い、この講座を選びました。

私はよく大町病院に入院したりしたことがあります。な

ので、知っている看護師さんが何人もいました。入院する

度に、明るい笑顔をふりまいてくれる看護師さんは本当に

すごいと思います。それだけで元気になる気がします。

今回は実際に看護師さんと一緒に、患者さんをお風呂に

入れ、ごはんを食へさせてあげたり、部屋で歌と一緒に

歌ったりして、とても良い経験をしました。

昨年よりも患者さんとふれ合う場が多くて、この講座を

選んで本当に良かったと心から思いました。

私は一つ、今までにした事のない経験をしました。それ



▲職場体験で新生児を抱く美麻中学校の生徒

昨年は市内の第一中学校・仁科台中学校、美麻中学校、大町北高校などの職場体験を受け入れました。これまでの体験者の中から、看護師も育っています。

は、患者さんのひげをそってあげる事でした。だけど、何度呼びかけても反応がないのです。その患者さんの声を聞くことはありませんでした。元氣な患者さん、寝たきりの患者さん、色々な人に会いました。その人達に会う中で、私は本当の「生きる」という言葉を少しでも分かったような気がしました。私が今こ

私はこの講座を通して、たくさんの人を助けたいと思いました。それは病院で働く事だったり、老人ホームで働く事、外国に行って難民の人々を助ける事、色々あると思います。将来何になるとかはっきり決めてはいないけれど、人助けが出来る仕事にしたいと心から思いました。私をこんな気持ちにさせてくれたのは、大町病院のみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。

私たちと一緒に 仕事しませんか

有利な奨学金制度あります

今年も多数の方の体験学習をお待ちしています。将来は医療の現場で一緒に仕事をしませんか。

大町病院では助産師・看護師になろうとする人で、それぞれの学校・学院に在学している人、または入学が確定している人に、奨学金を貸与する制度があります。

■奨学金の範囲 月額3万円
■貸与の条件 学校等を卒業後、引き続き大町病院に勤務。貸与した奨学金の返済は、一定の条件を満たせば

全額免除されます。
■問い合わせ
事務部庶務課庶務係
内線2217

外 来 診 療 表

一般外来

		月	火	水	木	金	土
内 科	1 診	山田 博美	林 元則	野村 洋	百瀬 邦夫	北原 修	岡田 (信大)
	2 診	吾妻 俊彦	鈴木 (信大)	吾妻 俊彦	鈴木 (信大)	角田 (信大)	
	3 診	百瀬 邦夫	北原 修 (腎臓・糖尿病)	山田 博美 (循環器)	林 元則 (循環器)	野村 洋 (呼吸器)	
外 科		高木 哲 中川 (信大)	小林忠二郎 飯沼 伸佳	高木 哲 田中 (信大)	飯沼 伸佳 左近 (信大)	小林忠二郎 飯沼 伸佳	石曾根 (信大)
泌 尿 器 科		井上 善博	柳沢 温	中沢 昌樹	柳沢 温	井上 善博	中沢 昌樹
皮 膚 科		松本 祥代	*1松本祥代	(信大)	松本 祥代	松本 祥代	
整 形 外 科		伊藤 仁	鎌倉 貞夫	伊藤 仁	鎌倉 貞夫	鎌倉 (偶数週) 伊藤 (奇数週)	(信大)
耳 鼻 咽 喉 科				*2 (信大) 午後診察			(信大)
眼 科		三枝 恵子					(信大)
小 児 科		大嶽 富夫	遠藤 優子	大嶽 富夫	遠藤 優子	上條 (信大)	*3大嶽・遠藤
産 婦 人 科		中村 正雄	竹内はるか	(信大)	中村 正雄	竹内はるか	(信大)
麻 酔 科		白井 清彦【予約制】					
脳 神 経 外 科		宮武 正樹			(信大)	宮武 正樹	
形 成 外 科		(信大)					
附属平診療所				百瀬 邦夫			

*1=皮膚科の1日診療です。(午後は原則として園児・高校生と慢性疾患を対象にして診察。受け付けは午後3時まで)

*2=耳鼻科の午後診療は午後2時から5時までです。(受け付けは午後3時30分まで) *3=小児科の土曜日は交代制

小児科専門外来

腎臓・血液など慢性疾患外来	月曜日 午後	担当：大嶽	神 経 外 来	水曜日 午後	担当：大嶽
循環器外来、乳児健診、発育外来	火曜日 午後	担当：遠藤	予防接種【予約制】	第2・4木曜日午後	担当：遠藤

相談・教室

母 親 学 級	産婦人科病棟	第2・3・4木曜日	家庭介護教室	在宅介護支援センター	第3・4水曜日
パパ・ママ学級	産婦人科病棟	第2・4土曜日	介 護 相 談	在宅介護支援センター	毎日
母乳育児相談	産婦人科病棟	毎週水曜日午後【予約制】	医療福祉相談	医療福祉室	毎日
糖 尿 病 教 室	内科外来	第2・3水・金曜日	ス ト ー マ 相 談	外来外科	第2木・4火【予約制】
栄 養 相 談	栄養室	随時			

ドック・健診

人間ドック(1泊2日)	健康管理室	火・水曜日および木・金曜日【予約制】	骨ドッグ	整形外科外来	月曜日【予約制】
日帰り健診	健康管理室	月・火・木・金曜日【予約制】	脳ドッグ	脳神経外科外来	木曜日【予約制】

受付時間

◇整形外科 午前8時～11時
 ◇耳鼻咽喉科 午前8時～午後3時30分
 ◇そのほかの科 午前8時～11時30分
 (各科とも土曜日は10時30分まで)

診療

各科とも9時から
 ◇第1・第3・第5土曜日は休診です。
 ◇皮膚科は水曜日の午後も診察します。

◇耳鼻咽喉科は毎週水曜日の午後と、第2・4土曜日の午前が診療となります。

◇麻酔科は月～木曜日の午前が診療となります。(予約制)

◇形成外科は火曜日の午前が診療となります。

◇診察券(プラスチックのカード)は全科共通です。

忘れずにお持ちください。

◇再来の予約診療もご利用ください。自動受付機は午前8時～受け付けています。

◇この外来診療表は、病院のホームページにも掲載しています。